

## 米軍三沢基地所属の F-16 戦闘機の横田飛行場への飛来について

防衛省北関東防衛局より、以下のとおり情報提供がありましたのでお知らせします。

### 1. 日程

7月下旬から8月上旬の予定

### 2. 概要

上記期間中に、米軍三沢基地所属の F-16 戦闘機、約 14 機が横田飛行場に一時的に立ち寄る予定があるもの。

### 3. 目的

- (1) 航空機が訓練予定地へ向かう途中の中継のため。
- (2) 横田飛行場は、西太平洋の空輸ハブとしての役割を担っている。

### 4. 特記事項

- (1) 米側によれば、横田飛行場への立ち寄りに当たっては、航空機騒音規制措置を遵守し、騒音を出来る限り軽減するよう運用することである。なお、7月27日に、北関東防衛局から横田基地第374空輸航空団司令官に対して、F-16の運用に当たっては、安全な飛行の確保に努めるとともに、航空機騒音規制措置を遵守し、周辺住民に与える影響を最小限にとどめるよう申入れを行っています。
- (2) 米軍によれば、横田飛行場での訓練は行わない予定である。
- (3) 上記の予定については、諸事情により変更される場合がある。